

野球応援からイノベーション・コースト構想を担う人材育成講演会

平成30年5月1日（火）

4月28日と30日に野球応援をしました。

2回戦 磐城 8－1 平工業

準決勝 磐城 4－5 いわき光洋

様々なことがわかりました。これからひとつひとつ積み上げましょう。

5月1日はイノベーション・コースト構想を担う人材育成講演会です。14：20から約80分、福島大学の小沢喜仁先生から基調講演をいただきます。

校長挨拶

7年前の震災以来、福島県はいくつもの災害に襲われてきました。津波被害、原子力発電所事故による放射能被害、その影響による避難や争い、避難中の差別・いじめ等、未だ根強い県産品への風評被害等数知れない負の連鎖があるのは事実であります。

その中で、皆さんは、その一つ一つを自分の目で見えてきたと想像する。そして、自分たちにできることとは何かをひたすら探っていることも事実でありましょう。

これにより、私たちがまず取り組むことは、自分たちでこの福島を再生するために、〈世の中〉の一つ一つを変えていくことなのではないかと思えます。誰かがやってくれることはない。私たちがやらなければならないことでもあります。

詰まるところ、「学ぶ」こととは、集団としての世の中を存続させるための仕組みや人としての気配りに配慮していく知恵を持つことなのではないでしょうか。その「学び」により、健全なる市民生活を創造し、維持していくことが、私たちがやるべきことなのではないでしょうか。

本日は、今こそ私たちが何をすべきかについて知り、とりあえず何をするのか決めていってほしいと考えます。決めることは進むことだ。進みながら考えることです。はじめの一步は、ある日突然にやってきます。